

科目	創造設計製作 (Creative Design and Production)		
担当教員	尾崎 純一 教授, 黒住 亮太 講師		
対象学年等	機械工学科・3年C組・後期・必修・1単位(学修単位I)		
学習・教育目標	A4-M4(30%) B1(30%) C4(20%) D1(20%)		
授業の概要と方針	与えられた課題に従ってグループごとに作品を製作する。グループごとに行う構想, 設計, 製図, 製作を通して, 創造性, 計画性, 協調性を養い, エンジニアとして必要な基礎能力の向上を図る。また, 発表会を行うことでプレゼンテーション能力の向上も図る。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-M4】与えられた課題に対してアイデアを盛り込み, 作品を製作することができる。		与えられた課題に対してアイデアを盛り込み, 作品を製作することができたかを提出された作品およびレポート, 授業の取組みで評価する。
2	【B1】製作した作品について口頭およびレポートで分かりやすく説明することができる。		製作した作品について分かりやすく説明できるかをプレゼンテーションおよびレポートで評価する。
3	【C4】計画的に作品の製作を行なうことができる。さらに工作機械を使い, 部品の加工をすることができる。		計画的に作品の製作を行なうことができたかを提出された作品およびレポート, 授業の取組みで評価する。
4	【D1】必要に応じて工作機械を正しく使うことができ, 安全に留意しながら作業することができる。		工作機械を正しい操作方法で使うことができ, 安全に作業を行えたかどうか作品, レポート, 授業の取組みで評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は, レポート40% プレゼンテーション10% 製作した作品および授業の取組み50% として評価する。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	配布プリント		
参考書	「機械製図」: 林洋次(実教出版) 「メカニズムの事典 機械の素・改題縮刷版」: 伊藤 茂(理工学社) 「機構学のしくみと基本」: 小峯 龍男(技術評論社) 「機械要素設計」: 吉沢武男(裳華房) 「機械工学必携」: 馬場秋次郎(三省堂)		
関連科目	設計製図, 機械実習, 機械工作法, 加工工学, 機械設計		
履修上の注意事項	1年, 2年および3年前期の機械実習で使用したノート, プリント, 報告書等を必要に応じて準備しておくこと。		

